



西湘地域連合ニュース

日本労働組合総連合会神奈川県連合会西湘地域連合
連絡事務所：平塚市宮松町6-10チサカビル2F

西湘地域連合機関紙 2020年1月14日
発行人：大菌克己 編集責任：諸星尚文

謹賀新年

西湘地域連合議長 大菌 克己

2020年の年頭に際し、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。昨年12月の定期総会で議長に選出頂き、誠にありがとうございました。責任の重さを受け止めるとともに、地域労働運動の発展に全力で取り組んで参りますので、皆様の絶大なるご支援とご協力をよろしくお願い致します。

平成から令和に元号が変わって初めての新年を迎えましたが、昨年の台風15号、19号の被害に代表されるように、ここ数年は毎年のようにこれまでに経験したことのない大規模な自然災害が発生し、多くの方々が被災されております。謹んでお見舞いを申し上げますとともに、1日でも早い復旧、復興を心よりご祈念申し上げます。我々労働組合としても大規模災害が発生した際の被害を最小限に抑えるために今何ができるのか、災害からの復興・復旧に向けてどのような備えが必要であるのかということ、災害が発生する前に考え、取り組んでいく必要があると考えます。推せん議員の皆様や労働福祉団体の皆さまとも協力して、「組合員の生命と財産を守る」という活動につなげていきたいと思っております。

さて、今年の春闘は7年連続のベースアップ実現に向けた2020春季生活闘争になります。連合は、「社会全体に賃上げを促す観点とそれぞれの産業全体の底上げ・底支え、格差是正に寄与する取り組みを強化する」という観点から、賃金引き上げ2%程度を基準とし、定期昇給相当分を含め4%程度の要求水準としています。この方針のもと各産別、単組で要求構築を行い、すべての働く者の賃金改善に取り組んでいきます。また、クラシノソコアゲ応援団、街頭キャンペーンを西湘地域連合エリアで実施していきます。労働運動は継続することが力となり顔の見える運動になります。36協定をはじめとする労働者保護ルール of 適正運用や、働き方改革に向けた更なる取り組みの推進、持続可能な社会保障制度への変革など多くの政策・制度課題があります。連合神奈川とも連携をとり、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた活動を展開していきます。

本年3月には、連合神奈川が結成30年の節目の年を迎えます。西湘地域連合の活動も、令和という新しい時代にふさわしい労働運動に変革をしていく必要があります、2020年は新たなチャレンジをしていく年にしたいと考えています。地域連合の役割は、地域の課題を理解し、各組織の総力を結集して解決に向け前進させていくことだと考えますので、構成組織の皆様、推せん議員の皆様、関連団体の皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

最後になりますが、組合員とご家族の皆さんのご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。本年もご指導、ご鞭撻を心よりお願い致します。

